

自分を守る！

ビジネスにつなげる！

社会貢献をする！

## 21 レジリエンス人材を育成している例 / その他事例

1.

2. サプライ関連事業者

3.

4.

## 災害時におけるチーム医療についての研修会を実施

チーム医療推進協議会

事例番号 167

■業種：医療, 福祉

■取組の実施地域：東京都

- チーム医療推進協議会は、平成 21 年に医療専門職団体や患者会、そしてチーム医療に関心を寄せるメンバーによってスタートした。現在、医療関係 19 職能団体が集まる組織であり、一人の患者に複数のメディカルスタッフ（医療専門職）が連携して、治療やケアに当たるチーム医療の視点から、災害支援のあり方について研修を平成 26 年に実施した。
- 医療面での人的資源が不足しがちな災害の現場では、医師のみならず様々な医療スタッフの協力が必要であり、東日本大震災時の災害派遣医療チーム等による救護活動においても、医師に加え、看護師や薬剤師などのメディカルスタッフ等が支援に携わった。
- 震災での経験を今後にも生かすため、チーム医療推進協議会では、医療関連団体が連携し、災害時のチーム医療のあり方について検討している。また、それぞれの職能団体における災害時の医療支援活動を整理し、今後、さらに優れたチーム医療が提供できるよう平成 23 年に「災害時におけるメディカルスタッフの役割・ハンドブック」をまとめている。

1.

2. サプライ関連事業者

3.

4.

## 被災地の保健医療福祉支援に生きる専門家の育成

災害医療 ACT 研究所

事例番号 168

■業種：医療, 福祉

■取組の実施地域：宮城県

- 東日本大震災時に被災した石巻医療圏において唯一機能した石巻赤十字病院では、数多くの救護班を束ね、医療支援活動を一元的に行う「石巻圏合同救護チーム」を発足させ、医療のみならず、多岐にわたる活動と調整を機動的に展開した。
- その運営を支えたのが全国から集まった災害医療の専門家たちである。豊富な学識と経験、人的ネットワークを生かし、分野や体制を超えた調整により課題を解決した。今後も国内外でこの経験を積極的に生かすため、当時のメンバーや石巻赤十字病院が中心となり「災害医療 ACT 研究所」を設立された。
- 災害医療の現場で、一人でも多くの命を守るために、平時から災害医療の向上にむけた研究、研修、災害医療専門家の育成、啓発活動を行っている。また同時に、国内外でのネットワーク構築を行い、さらに災害時には、被災自治体の災害医療対策本部や現地の医療拠点に対し、アドバイザースタッフの派遣を迅速かつ継続的に行う体制を構築しようとしている。